

日本の粋な伝統文化を銀座で体験！親子で参加も歓迎！
ポンピン堂『道楽の会・めでたい文様を組み合わせてオリジナルの
守袋をつくろう！』ワークショップをAKOMEYA TOKYOで開催！
<http://www.akomeya.jp/experience/dourakunokai/20150630/>



8/15
(土)

参加者
募集中!

ポンピン堂
「めでたい文様を組み合わせて
オリジナルの守袋をつくろう！」

株式会社サザビーリーグ（本社：東京都渋谷区千駄ヶ谷／代表取締役社長 森 正督）が運営する、「お米」を中心としたライフスタイルショップ ブランドAKOMEYA TOKYO（アコメヤ トウキョウ）は、“道具について楽しみながら、知って学んで体験する”をコンセプトとした、雑貨の体験イベント『道楽の会』として、ポンピン堂による「めでたい文様を組み合わせてオリジナルの守袋をつくろう！」のワークショップを2015年8月15日（土）に開催します。

イベント当日はポンピン堂の大野さんご夫妻にお越しいただき、ポンピン堂がこだわり続ける型染めの技法を学びながら、オリジナルの守袋をつくります。お好きな文様を組み合わせて型紙を彫り、あらかじめ染め抜かれた守袋に鹿毛の刷毛と顔料を使って文様を捺染し、その後、色止めをしてからお好みの紐を通して完成となります。完成した守袋は専用の桐箱に入れてお持ち帰りいただけますので、大切な方へのギフトとしてもおすすめです。また、お子様とお二人一組での参加もおすすめです！

【本件に関するお問い合わせ先】

※写真素材のご要望等、掲載・取材に関するお問合せは、以下担当者にご連絡ください。

株式会社サザビーリーグ AKOMEYA事業部 担当者：安森 奨悟

〒104-0061 東京都中央区銀座2-3-6 銀座並木通りビル10F

TEL：03-6758-0260 / FAX：03-6758-0261 MAIL：s_yasumori@sazaby-league.co.jp

ポンピン堂

「めでたい文様を組み合わせてオリジナルの守袋をつくろう！」



参加者募集中



道楽の会

誠実に作られた「もの」に込められる、作り手の思いや歴史。そうした背景を知ることで、使い手も「もの」の価値に自覚的になる。道具について楽しみながら、知って学んで体験する。それがAKOMEYAの「道楽の会」です。

日本の粹な伝統文化を銀座で体験！親子で参加も歓迎！

ポンピン堂の大野さんご夫妻にお越しいただき、ポンピン堂がこだわり続ける型染めの技法を学びながら、オリジナルの守袋をつくることのできるワークショップを開催します。お好きな文様を組み合わせて型紙を彫り、あらかじめ染め抜かれた守袋に鹿毛の刷毛と顔料を使って文様を捺染し、その後、色止めをしてからお好みの紐を通して完成となります。完成した守袋は専用の桐箱に入れてお持ち帰りいただけますので、大切な方へのギフトとしてもおすすめです。また、お子様とお二人一組での参加もおすすめです！（※お作りいただく守袋はお一つになります。お二つお作りする際は、二名分の参加費が必要となります）

開催日：8/15（土）
開催時間：①11:00-13:00 ②15:00-17:00
開催場所：AKOMEYA TOKYO 3F イベントスペース
定員数：各24名 参加費：¥3,500+税（材料費込み）
※お茶・お茶菓子付
※イベント当日の受付は、開始15分前からとなります。

- ポンピン堂をはじめた経緯や背景について
 - 型染めの技法とポンピン堂のこだわりについて
 - 伝統的な文様の意味合いとその歴史について
 - 守袋作り（型紙作り～色の調合・捺染、仕上げまで）
- ※専用の桐箱に入れてお持ち帰り頂けますなど

この日の為に、一つ一つに意味・物語が込められた10種類の縁起柄のデザインを大野さんが特別にご用意！



「守袋」は護符を入れておくための小さな袋で、江戸時代の庶民の間で広く普及していました。自分の好みの縁起柄を袋に染め抜いて、互いにその意匠を競ったという謂れがあります。

本品堂



ポンピン堂

ポンピン堂は、慶応三年(1867)創業の染屋「サラケイ」が提案する雑貨ブランド。日本に古くから伝わる技法・素材を活かしつつ、現代的なデザインを取り入れたものづくりを手掛けている。愛らしい文様・デザインによる独自の世界観には、根強いファンが多くいます。